

「 TALK(話す) ・ TIME(時間) ・ TEAR(涙) 」

～平成27年度校内生活体験発表会～

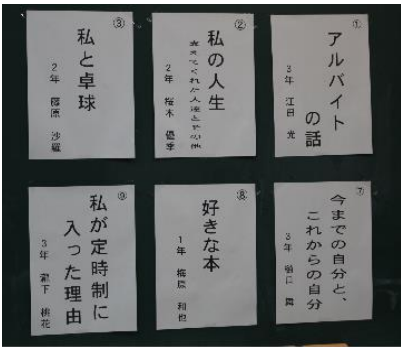
◇平成27年9月11日(金)、校長先生の「今日は自分の殻を破るチャンス。大いにチャレンジしてほしい」という挨拶で、校内生活体験発表会が、始まりました。

◇今年もクラス代表の発表者が、それぞれの生活や人生を振り返つての思いを発表しました。

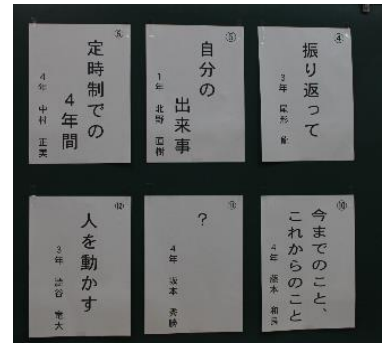
◇初めて人前で辛かった胸の内を正直に明かすもの、時に思わず涙をこらえて言葉につまる場面や笑いを誘う内容があるなど、今年も様々でした。それでも、今年発表者全員が、大きな声で堂々と発表することができました。その態度が聞く人に感動を与え、聞く側もその思いを受け取り、会場内がとても良い雰囲気でした。

◇審査の結果、**桜木優季さん(2年)**が**最優秀賞**を受賞し、**10月16日(金)本校で行われる県大会に学校代表として出場することが決まりました。**優秀賞、優良賞、佳作は以下のとおりです。

◇なお、今年は本校開催のため、**基準弁論**として、**梅原和也さん(1年)**が大会当日トップバッターで発表します。(清)



最優秀賞 2年 桜木優季さん
「私の人生 支えてくれた人達とその他」



★優良賞

- 藤原沙羅(2年)さん 「私と卓球」
- 藤本和良(4年)さん 「これまでのこと、これからのこと」
- 樋口舞(3年)さん 「これまでの自分とこれからの自分」
- 梅原和也(1年)さん 「好きな本」

★佳作

- 江田光(3年) 「アルバイトの話」
- 中村正美(4年) 「定時制での4年間」
- 尾形龍(3年) 「振り返って」
- 瀧下桃花(3年) 「私が定時制に入った理由」
- 北野直樹(1年) 「自分の出来事」
- 渡谷竜大(3年)さん 「人を動かす」

【耕不尽】
◇「被災者の心を癒やすための3T」というものがあるそうです。

- ① **Talk(語る)**
被災者の語りに耳を傾ける
- ② **Tears(涙)**
被災者が泣くことを受けとめる
- ③ **Time(時間)**
被災者と一緒に時間を過ごす

◇ある時期の辛かった経験をTalkできるまでにtime(時間)をかけて乗り越えた姿を目の当たりにして、流したTears(涙)を前に進む力に変えた発表者の強さにあらためて拍手をおくります。そして、そんな貴方達を心から誇りに思います。(倉)



師弟同行



* 9月14日(月)、4限の授業終了後より、大会当日の発表に向けて、原稿の書き直し作業が始まりました。「何を一番訴えたいの?」「それは、なぜ?」「まだ、浅いなあ」「まだ、自分の本心と向き合ってねえなあ」...生徒の内面に沈殿しているものを「引き出す」(educate)べく、中島教諭と水谷教諭の容赦ない質問攻めが毎夜、続いています。